

会 議 録

会議名	令和4年度 第7回 大野北地区まちづくり会議			
事務局 (担当課)	中央区役所 大野北まちづくりセンター 電話 042-861-4512			
開催日時	令和5年1月31日(火) 18時30分~20時00分			
開催場所	大野北公民館 大会議室			
出席者	委員	21人 (別紙のとおり)		
	その他	7人 公民館長代理 都市計画課長、他5人		
	事務局	2人 まちづくりセンター所長、他1人		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 4人
公開不可・一部公開不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン ~鹿沼公園・公共施設再整備に向けて~(案)について ・パブリックコメントの実施について ・オープンハウスの実施について <p>3 出席委員からの情報提供</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 次回日程について</p>			

審 議 経 過

1 あいさつ

山口会長欠席のため小川副会長よりあいさつ（以後進行は小川副会長）

2 議 題 （○は委員の発言、 は市の発言）

（ 1 ） 淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて

はじめに事務局より、前回のまちづくり会議であさひ児童館は複合化になじまないと意見があり、市で再度検討をしたが、あさひ児童館は複合化する方針となったことから、委員に個別にお伺いして、あさひ児童館の複合化方針について説明させていただいた旨を報告した。説明の時に伺ったご意見は今後の具体的な計画の検討にあたり参考とさせていただきます。

生涯学習課より、令和5年1月31日相模原市発表資料及びパブリックコメント募集概要に基づき、淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関する説明会とオープンハウスを実施することと、2月1日からパブリックコメントを実施予定であることを説明した。

まちづくりビジョン（案）について「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン～鹿沼公園・公共施設再整備に向けて～（案）」概要版に基づき説明があった。

主な説明内容

< ビジョン策定の基本的な考え方について >

- 1．市民意見を踏まえたビジョン策定：これまでのまちづくり会議の意見や市民検討会の結果等を踏まえて、平成29年12月に公表した基本計画（案）の見直しを行い新たなビジョンを策定する。
- 2．民間提案の活用：民間事業者との対話等を行い、アイデアを柔軟に取り入れながら具体化を図る。
- 3．将来にわたる市の財政負担の軽減：公共施設の再整備後に発生する跡地等を売却や貸付等の手法により活用。施設の整備・運営に民間活力を導入により費用負担を極力少なくし、将来の財政負担の軽減を図る。

< 目指すべき将来のまちの姿について >

将来像：「人・活動・居場所がゆるやかにつながる 図書館と公園のある ちょうどいいまち 淵野辺」

< まちづくりの基本方針について >

淵野辺駅南口周辺の用途地域が住居系のエリアを「やすらぎゾーン」、近隣商業地域のエリアを「にぎわいゾーン」とする。それぞれのゾーンに、「地域のシンボルエリア」、「地域のソリューションエリア」を設定する。

< まちづくりの進め方について >

- 第1ステップ 公共施設の再整備などを中心としたまちづくり。
- 第2ステップ 跡地活用による駅前自転車駐車場の再整備などの課題解決や、駅前市有地の有効活用など民間活力の活用等による地域の活性化に向けたまちづくりとし、

一体的、段階的に進めていく。

< 鹿沼公園リニューアルのコンセプトについて >

「集う、動く、遊ぶ、学ぶ、憩う 多彩な活動・多様な人々の結び目となる公園」

< 公共施設再整備の基本方針について >

「目的がある人もない人も、誰もが気軽に利用できる公園のような施設」をコンセプトとして設定して、

複合施設と公園エリアのつながりによる連続性・一体性の確保

本に囲まれ誰もが気軽に利用できるゾーニングや動線の検討

ゆるやかにつながり、新たな学び・活動や交流（連携）を生み出す拠点の整備

共用部分の集約化等による十分かつコンパクトな施設規模

中央図書館としての機能の充実

スペースの有効活用による新たなニーズへの対応

ユニバーサルデザインや脱炭素社会の実現を見据えた施設・設備

の7項目を方針とする。

< 公園のリニューアルの方向性について >

児童交通公園、遊具広場、白鳥池、築山は、存続しリニューアル

テニスコート、駐車場は、移転しリニューアル

軟式野球場、水生植物池は廃止し他の施設にリニューアル

複合施設の配置ゾーンとしては、駐車場から駐輪場にかけての範囲の池北側案を基本として検討している。

< 利用者駐車場・駐輪場について >

駐車場は約140台程度を目安として、図書館敷地に移転を検討。

駐輪場は公園内への乗入防止のため、各主園路の出入口付近に整備。

< 複合施設の全体方針について >

市民活動スペースについて、誰もが気兼ねなく利用できるように、「にぎわい空間」「活動空間」「静かな空間」に区分けする。

にぎわい空間：フリースペース、子どものためのスペース

活動空間：会議室等、アトリエ、料理実習室、スタジオ、多目的ホール

静かな空間：静寂読書室、ワーキングスペース・学習室、相談室

主な意見

〇ビジョン（案）で跡地について「売却」という言葉が一番にでてくる。売却ありきの話になってしまうので、「売却」という言葉を削除してもらいたい。

売却について、市民検討会でも売却の文言を削除してはという意見があった。今後民間の意見を聞きながら、財政的に一番良い方法を検討する。市の行財政構造改革プランでの位置付け、市全体の方針でもあり、市民検討会でも説明し、ご理解をいただいたものと認識している。売却ありきではなく、今後、民間活力導入可能性調査、大規模事業評価等々を行い、跡地の活用についても、地域や民間の意見を伺いながら検討する。

複合施設の建設候補地が3か所ある。池北側案の支持が最多であるのに、なぜ決められないのか？

池北側案を基本としているが、専門家の意見を聞いたり、民間活力の活用を検討するうえで3案としている。

○相模原市で PPP/PFI が導入できるのか。

PPP/PFI などは、市が思っていることに対して応じてもらえる民間事業者があるかどうかで、民間の力を活用できるか、公共が行うのかとなる。来年度に調査を行い、整備手法を検討する。

○進行管理をする部署はどこか。

進行管理については、都市計画課、生涯学習課、公園課の3課で行う。

公園は公園作業部会。生涯学習課は複合施設作業部会。都市計画課はまちづくり作業部会。さらに全体管理として、淵野辺駅南口周辺まちづくり連絡調整会議で進行管理を行う。

○総合計画推進プログラムの政策的基幹事業と位置付けたい。どうしたら位置付けられるのか。

総合計画の考え方に沿って取り組んでいる。鹿沼公園近隣の老朽化した公共施設の再整備は行財政構造改革プランで見直しを図りながら進める事業と位置付けられている。

事業費については、来年度、民間活力導入可能性調査、大規模事業評価を行い、事業費を見極めていく。

スケジュールについては、ビジョンが策定されてから施設の供用がされるまでの6年間でしっかりと進める。

○児童館は複合施設になじまないと考える。複合化される建物はオール相模原となる。地域の児童館、公民館、青少年学習センターが一つになる事での利用状況を検討されたか。なぜ、児童館がなじまないかということと開館時間が異なる。午前中はやってない。年末年始以外は開館している。

複合施設とする際の施設毎の開館時間の違いやセキュリティの問題などは認識している。今回のビジョンでは複合化する方向性を示しており、具体的な運営については今後策定するプランの中で示していく。

○複合施設には青少年学習センターの利用者など若い年代が集まると思う。複合施設の中にスポーツ施設的なスペースが必要と考える。

体育館のような施設は考えていないが、会議室や多目的ホールといった広い空間では、これまでどおりに、ヨガや体操や卓球などを行えるようビジョンでは示している。

引き続き、利用団体等から、現状の課題などを伺いながら、検討を進める。

○懇談会の時に現在活動している団体の活動が継続できるようにとお願いをした。具体的には、あさひ児童館で自治会活動をしている自治会がある。その活動を継続できるようにしてほしい。

自治会活動は重要であると認識している。複合施設でも自治会活動が行えるコミュニティ室といったものを残していきたいと考えている。

○あさひ児童館を利用している子どもや保護者に、児童館が複合化されることについてアンケートは行ったのか。

平成29年度にアンケートは実施したが複合化についての賛成、反対といったことは伺っていない。

3 出席委員からの情報提供

- ・ 3月4日(土)淵野辺小学校校庭に於いて開催される、親子で星空を眺める会「望遠鏡で宇宙を覗いてみよう」が紹介された。
- ・ 桜美林芸術文化ホールで2月から3月にかけて開催される映画やコンサートなどのイベントが紹介された。
- ・ 大野北公民館より記念誌発行の案内がされた。

4 その他

(1) 次回日程について

次回は、令和5年3月28日(火)午後6時30分から開催予定と事務局から報告。

5 閉 会

以 上

令和4年度 大野北地区まちづくり会議委員出席者名簿

	氏名	所属団体等の名称	出欠席
1	山口 信郎	大野北地区自治会連合会	欠
		大野北地区社会福祉協議会	
2	飯田 秀雄	大野北地区自治会連合会	出
3	林 知治	大野北地区自治会連合会	出
4	脇山 寿満子	大野北地区民生委員児童委員協議会	欠
5	小野澤 行雄	大野北地区社会福祉協議会	出
6	小川 紳夫	大野北公民館	出
7	田加井 政男	交通安全協会	出
8	長谷川 文代	大野北地区交通安全母の会	欠
9	岡 純正	大野北地区老人クラブ連合会	出
10	安藤 貴光	相模原市消防団中央方面隊第三分団	出
11	佐久田 ロサマリア	さがみはら国際交流ラウンジ運営機構	出
12	小方 明	大野北青少年健全育成協議会	出
13	高橋 美保	青少年指導委員大野北地区協議会	出
14	村田 明夫	スポーツ推進委員大野北地区協議会	出
15	岡部 尚紀	小学校	出
16	古屋 礼史	中学校	出
17	安部 智	小・中学校PTA	欠
18	三條 久美子	青山学院大学	欠
19	山岸 優之	桜美林学園	出
20	白石 一郎	麻布大学	出
21	宮津 敏信	ボランティアグループ	出
22	伊藤 憲秀	大野北第1地域包括支援センター	出
23	加瀬 剛広	大野北第2地域包括支援センター	出
24	森光 雄一郎	にこにこ星ふちのべ商店会	出
25	櫻内 康裕	淵野辺駅南口商栄会	出
26	玉城 洋	相模原市農業協同組合淵野辺支店	出